

観点	(主な要素)	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
		着任時	初任期 (1年～6年)	中堅期 (7年～15年)	充実期 (16年～24年)	熟練期（25年～） 学校経営を担う者
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○児童生徒に対する教育的愛情と教職に対する使命感・情熱を持っている。 ○教職生涯にわたって健康を維持できる心身のたくましさがある。 ○社会人として必要な常識を身に付けている。 ○円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力がある。 ○京都府の求める教員像を理解し、それに向かって自己を省察し、常に学び続けようとしている。 ○基本的な事務処理能力がある。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、社会人として良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と円滑なコミュニケーションができる。 ○自己の成長を目指し、自己を省察しつつ研修に励むなど、他から積極的に学べる。 ○事務処理が正確に行える。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、教員として模範となる良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的なコミュニケーションができる。 ○中堅教員としての資質向上に向けて自己を省察し、積極的に学べる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動でき、信頼感がある。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りからの信頼が厚い。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、助言・支援できる。 ○さらなる資質向上に向けて自己を省察し、高い意欲を持って積極的に研鑽に励み、教育実践の充実・深化に繋げられる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき率先して行動でき、信頼関係が確立されている。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、的確に指導・助言できる。 ○高い意欲を持って常に自己を省察するとともに不断の研鑽に励み、自らの資質能力の向上を学校全体の教育実践の充実へ繋げられる。 ○豊かなコミュニケーション能力と調整力を有し、教職員のコミュニケーション全般に目配りをしながら、円滑な教育活動に力を注ぎよう指導できる。 ○リーダーとして、不断の研鑽に励み、自らの人格と資質能力を高めながら学校経営に当たれる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○人権尊重の精神と人権教育の担い手であるという自覚を持っている。 ○人権教育に関する基本的な知識を有している。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒には、背景にある様々な状況を踏まえた対応が必要であることを認識している。 ○一人一人の児童生徒を大切にし、配慮できる姿勢と、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供についての基本的な知識を有している。 ○特別な配慮を必要とする児童生徒への支援に関する基本的な知識を有している。	○人権尊重の精神に基づいて行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、それに基づいた取組ができる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた対応に取り組める。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動し、他の教職員に助言・支援できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項への理解を深め、主体的かつ積極的に推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた的確な支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業について、他の教職員に助言・支援できる。	○人権尊重の精神に基づいて、他の教職員の模範となって行動し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項について、他の教職員に指導・助言できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、他の教職員に指導・助言できる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業を確立し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育を推進する牽引役として、校内体制を整え、取組を企画・指導できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、校内体制を構築し教職員に指導できる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒への支援に必要な校内体制を構築するとともに、個別事例の的確な状況把握と教職員への指導ができる。
学習指導	学習指導要領等の趣旨の実現、教育課程の実践、指導方法、指導技術、学習評価、ICT活用	○学習指導要領等や指導案作成に関する基礎的知識を有し、指導案を作成できる。 ○各教科等の指導内容や指導方法についての基本的な知識や、基礎的な指導技術を有している。 ○学習評価にかかわる基本的な事項を理解している。 ○ICT活用等、授業改善のための方法・技術を学ぶ意欲がある。	○学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ○各教科等の指導内容や指導方法を深めるための教材研究に取り組み、指導技術を高める努力ができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けて努力できる。 ○学習過程や成果に対して評価や評定を行える。 ○ICT活用の知識と技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できる。 ○各教科等の指導において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業改善や教材研究に取り組める。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定を行い、授業改善に生かせる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教職員に助言・支援できる。 ○各教科等の指導において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、効果的なICT活用も含め、授業改善や教材研究に取り組み、他の教職員に助言・支援できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教職員に助言・支援できる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教員に指導・助言できる。 ○各教科等の指導において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、効果的なICT活用も含め、新しい指導方法も積極的に取り入れるなど授業改善や教材研究に不断に取り組め、他の教員に指導・助言できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教員に指導・助言できる。 ○教育課程の編成を指導し、効果的な授業を展開するための校内全体の調整や進捗管理が的確にできる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業改善や教材研究について、教員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。 ○的確な評価や評定とそれを生かした授業改善について、教員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。
生徒指導	学級経営、児童生徒理解、生徒指導、教育相談、カウンセリング、進路指導、キャリア教育	○児童生徒理解やカウンセリングマインドの必要性を認識し、基本的な知識を有している。 ○生徒指導や教育相談の基本的な知識や技能を有している。 ○学級担任の職務や役割についての基本的な知識を有している。 ○キャリア教育に関する意義を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する学級の児童生徒の個性や人間関係を踏まえた指導に取り組める。 ○児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関われる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向けて他の教職員と協力して対応できる。 ○同学年の教員と協力しながら、担任として責任を持って学級経営ができる。 ○キャリア教育の視点を生かした教育活動が行える。	○担当する学級の児童生徒の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導が的確に行える。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に助言・支援できる。 ○キャリア教育の視点を生かした効果的な教育活動が行える。	○担当する学級の児童生徒の個性や人間関係を踏まえた的確な個別指導と集団指導について、他の教職員に助言・支援できる。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に助言・支援できる。 ○キャリア教育の視点を生かした効果的な教育活動について、他の教職員に助言・支援できる。	○児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導や集団指導について、他の教職員に指導・助言できる。 ○児童生徒への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、他の教職員に指導・助言できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に指導・助言できる。 ○キャリア教育の視点を生かした効果的な教育活動について、他の教職員に指導・助言できる。 ○児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導や集団指導のための校内体制を構築できる。 ○児童生徒への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、教職員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けた校内体制を構築できる。 ○キャリア教育の視点を生かした効果的な教育活動全体の進捗管理ができる。
マネジメント	学校運営への関わり、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○校務分掌や学校運営の仕組みを理解しようとしている。 ○組織の一員としての自覚を有し、校務に積極的に参画し、他と協働して自らの役割を果たそうとする姿勢がある。 ○学校安全や危機管理の重要性を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する校務分掌における自己の役割を理解し、責任を持ってその役割を果たすことで学校運営に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、自己管理ができる。 ○学校安全や危機管理の観点から、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○校務分掌組織の中心となって自己の役割を果たすことで、学校運営に的確に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を図れる。 ○担当する校務分掌の範囲で業務の企画・実践・改善に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用するなど、組織的かつ迅速に取り組める。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員の支援や他の分掌組織との連携など、学校全体のマネジメントに積極的に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を積極的に提案できる。 ○カリキュラム・マネジメントの視点をもち、その推進に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用しつつ、その改善を提案するなど、必要な取組を提案し、率先して組織的かつ迅速に取り組める。	○校内のリーダーとしての自覚を持ち、教育の動向を把握し、教育目標の実現に向けた学校全体のマネジメントに指導的役割を果たせる。 ○効率的な業務の遂行に向け、学校全体の視点から業務改善を図れる。 ○カリキュラム・マネジメントの推進に指導的役割を果たせる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの活用を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。
チーム学校	他の教職員との連携・協働、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成への関わり	○他の教職員、家庭や地域、関係機関や多様な人材と連携・協働することの必要性を理解している。 ○人材育成の重要性を理解し、管理職や先輩教職員の指導を受け、向上しようとする姿勢がある。	○校務分掌組織の一員として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域と積極的に交流し、実態の把握に努められる。 ○専門家や関係機関と連携しながら業務を遂行できる。 ○管理職や先輩教職員から積極的に学ぶ姿勢を持ち、その指導・助言を受けて、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に取り組める。	○校務分掌組織の中心として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域の状況を把握し、連携しながら、教育活動に反映しようとしている。 ○専門家や関係機関と連携しながら、課題解決に向けた取組ができる。 ○管理職や先輩教職員からの指導・助言を受け、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に向けて積極的に取り組めるとともに、後輩教職員に的確に助言できる。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員を支援しながら学校全体の連携・協働の要となり、的確に業務を遂行できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けて中心となって業務を遂行できる。 ○他の教職員から相談を受けたり、指導・助言したりしながら、人材育成に積極的に関われる。	○教職員一人一人の資質や役割を的確に把握、活用し、協働的で効率的な組織を構築できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組の進捗管理ができる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質の形成に向け、人材育成のための校内体制を構築できる。
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○京都府教育振興プランを理解している。 ○社会情勢や世の中の出来事について知識を有し、多様な体験や交流の経験がある。 ○京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化に対する基本的な知識を有し、児童生徒に継承していくことの必要性を理解している。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、自らのコミュニケーション能力等を高める努力をするとともに、児童生徒に身に付けさせる必要性を理解している。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力ができる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等の育成を意識した指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒が自らの考えを発信できるコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための学校全体の取組を推進できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するため、学校全体の取組において指導的役割を果たせる。 ○社会情勢の動きの中で教育を捉え、広い視野と教養を持って、京都府教育振興プランの実現に向けて校内体制を構築できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための校内体制を構築できる。 ○グローバル化を見据え、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための校内体制を構築できる。

※（ ）内は採用からの年数の目安である。

観点	(主な要素)	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4	
		着任時	初任期 (1年～6年)	中堅期 (7年～15年)	充実期 (16年～24年)	熟練期(25年～) 学校経営を担う者	
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○ 生徒 に対する教育的愛情と教職に対する使命感・情熱を持っている。 ○教職生涯にわたって健康を維持できる心身のたくましさがある。 ○社会人として必要な常識を身に付けている。 ○円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力がある。 ○京都府の求める教員像を理解し、それに向かって自己を省察し、常に学び続けようとしている。 ○基本的な事務処理能力がある。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、社会人として良識ある言動ができる。 ○ 生徒 、保護者、同僚等と円滑なコミュニケーションができる。 ○自己の成長を目指し、自己を省察しつつ研修に励むなど、他から積極的に学べる。 ○事務処理が正確に行える。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、教員として模範となる良識ある言動ができる。 ○ 生徒 、保護者、同僚等と積極的なコミュニケーションができる。 ○中堅教員としての資質向上に向けて自己を省察し、積極的に学べる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動でき、信頼感がある。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りからの信頼が厚い。 ○ 生徒 、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができることともに、他の教職員の活動に関わり、助言・支援できる。 ○さらなる資質向上に向けて自己を省察し、高い意欲を持って積極的に研鑽に励み、教育実践の充実・深化に繋げられる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき率先して行動でき、信頼関係が確立されている。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○ 生徒 、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、的確に指導・助言できる。 ○高い意欲を持って常に自己を省察するとともに不断の研鑽に励み、自らの資質能力の向上を学校全体の教育実践の充実へ繋げられる。	○豊かなコミュニケーション能力と調整力を有し、教職員のコミュニケーション全般に目配りをしながら、円滑な教育活動につながるよう指導できる。 ○リーダーとして、不断の研鑽に励み、自らの人格と資質能力を高めながら学校経営に当たれる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○人権尊重の精神と人権教育の担い手であるという自覚を持っている。 ○人権教育に関する基本的な知識を有している。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 には、背景にある様々な状況を踏まえた対応が必要であることを認識している。 ○一人一人の 生徒 を大切にし、配慮できる姿勢と、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供についての基本的な知識を有している。 ○特別な配慮を必要とする 生徒 への支援に関する基本的な知識を有している。	○人権尊重の精神に基づいて行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、それに基づいた取組ができる。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 の背景にある様々な状況を踏まえた対応に取り組める。 ○特別な配慮が必要な 生徒 を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。 ○特別な配慮が必要な 生徒 を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動し、他の教職員に助言・支援できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項への理解を深め、主体的かつ積極的に推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 の背景にある様々な状況を踏まえた的確な支援ができる。 ○特別な配慮が必要な 生徒 を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業について、他の教職員に助言・支援できる。	○人権尊重の精神に基づいて、他の教職員の模範となって行動し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項について、他の教職員に指導・助言できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、他の教職員に指導・助言できる。 ○特別な配慮が必要な 生徒 を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業を確立し、他の教職員に指導・助言できる。	○人権教育を推進する牽引役として、校内体制を整え、取組を企画・指導できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える 生徒 の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、校内体制を構築し教職員に指導できる。 ○特別な配慮が必要な 生徒 への支援に必要な校内体制を構築するとともに、個別事例の的確な状況把握と教職員への指導ができる。
学習指導	学習指導要領等の趣旨の実現、教育課程の実践、指導方法、指導技術、学習評価、ICT活用	○学習指導要領等や指導案作成に関する基礎的知識を有し、指導案を作成できる。 ○ 教科の内容についての専門的な知識がある 。 ○各教科等の指導内容や指導方法についての基本的な知識や、基礎的な指導技術を有している。 ○学習評価にかかわる基本的な事項を理解している。 ○ICT活用等、授業改善のための方法・技術を学ぶ意欲がある。	○学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ○ 教科の専門性をさらに高め 、各教科等の指導内容や指導方法を深めるための教材研究に取り組み、指導技術を高める努力ができる。 ○ 学校の設置学科・コースの特色や教育目標を理解 している。 ○学習過程や成果に対して評価や評定を行える。 ○ICT活用の知識と技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できる。 ○各教科等の指導において、 学校の設置学科・コースの特色や教育目標に応じた学習 の実現に向けて、授業改善や教材研究に取り組める。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定を行い、授業改善に生かせる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教職員に助言・支援できる。 ○各教科等の指導において、 学校の設置学科・コースの特色や教育目標に応じた学習 の実現に向けて、効果的なICT活用も含め、授業改善や教材研究に取り組み、他の教職員に助言・支援できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教職員に助言・支援できる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教員に指導・助言できる。 ○各教科等の指導において、 学校の設置学科・コースの特色や教育目標に応じた学習 の実現に向けて、効果的なICT活用も含め、新しい指導方法も積極的に取り入れるなど授業改善や教材研究に不断に取り組み、他の教員に指導・助言できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教員に指導・助言できる。	○教育課程の編成を指導し、効果的な授業を展開するための校内全体の調整や進捗管理が的確にできる。 ○ 学校の設置学科・コースの特色や教育目標に応じた学習 の実現に向けて、授業改善や教材研究について、教員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。 ○的確な評価や評定とそれを生かした授業改善について、教員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。
生徒指導	学級経営、 生徒 理解、生徒指導、教育相談、カウンセリング、進路指導、キャリア教育	○ 生徒 理解やカウンセリングマインドの必要性を認識し、基本的な知識を有している。 ○生徒指導や教育相談の基本的な知識や技能を有している。 ○学級担任の職務や役割についての基本的な知識を有している。 ○キャリア教育に関する意義を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する学級の 生徒 の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導が的確に行える。 ○ 生徒 理解をもとに、カウンセリングマインドを持って 生徒 と関われる。 ○ 生徒 の変化に気づき、課題の解決に向けて他の教職員と協力して対応できる。 ○同学年の教員と協力しながら、担任として責任を持って学級経営ができる。 ○キャリア教育の視点を生かし、 生徒の希望進路の実現に向けた指導 が行える。	○担当する学級の 生徒 の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導が的確に行える。 ○深い 生徒 理解をもとに、カウンセリングマインドを持って 生徒 と関われる。 ○ 生徒 の変化に気づき、課題の解決に向けて他の教職員と協力して積極的に対応できる。 ○担任として 生徒 一人一人が尊重された学級経営を推進するとともに、学年の実態を把握し、組織的に協働して取組を進められる。 ○キャリア教育の視点を生かした 的確な進路指導 が行える。	○担当する学級の 生徒 の個性や人間関係を踏まえた的確な個別指導と集団指導について、他の教職員に助言・支援できる。 ○深い 生徒 理解をもとに、カウンセリングマインドを持って 生徒 と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○ 生徒 の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に助言・支援できる。 ○キャリア教育の視点を生かした 的確な進路指導など 、効果的な教育活動について、他の教職員に助言・支援できる。	○ 生徒 一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導や集団指導について、他の教職員に指導・助言できる。 ○ 生徒 への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、他の教職員に指導・助言できる。 ○ 生徒 の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に指導・助言できる。 ○キャリア教育の視点を生かした 的確な進路指導など 、効果的な教育活動について、他の教職員に指導・助言できる。	○ 生徒 一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導のための校内体制を構築できる。 ○ 生徒 への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、他の教職員に指導しながら学校全体の取組として推進できる。 ○ 生徒 の課題の解決に向けた校内体制を構築できる。 ○キャリア教育の視点を生かした 的確な進路指導など 、効果的な教育活動全体の進捗管理ができる。
マネジメント	学校運営への関わり、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○校務分掌や学校運営の仕組みを理解しようとしている。 ○組織の一員としての自覚を有し、校務に積極的に参画し、他と協働して自らの役割を果たそうとする姿勢がある。 ○学校安全や危機管理の重要性を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する校務分掌における自己の役割を理解し、責任を持ってその役割を果たすことで学校運営に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、自己管理ができる。 ○学校安全や危機管理の観点から、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○校務分掌組織の中心となって自己の役割を果たすことで、学校運営に的確に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を図れる。 ○担当する校務分掌の範囲で業務の企画・実践・改善に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用するなど、組織的かつ迅速に取り組める。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員の支援や他の分掌組織との連携など、学校全体のマネジメントに積極的に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を積極的に提案できる。 ○カリキュラム・マネジメントの視点をもち、その推進に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用しつつ、その改善を提案するなど、必要な取組を提案し、率先して組織的かつ迅速に取り組める。	○校内のリーダーとしての自覚を持ち、教育の動向を把握し、教育目標の実現に向けた学校全体のマネジメントに指導的役割を果たせる。 ○効率的な業務の遂行に向け、学校全体の視点から業務改善を図れる。 ○カリキュラム・マネジメントの推進に指導的役割を果たせる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの的確な運用について周囲に指導・助言しつつ、中心となって組織的かつ迅速に取り組める。	○校長の方針のもと、明確なビジョンを持ち、教職員一人一人の資質を的確に把握・活用し、効率的・効果的な業務ができる組織づくりができる。 ○学校の特色を踏まえ、中長期的な見通しをもって、カリキュラム・マネジメントを方向づけ推進できる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確な運用に必要な校内体制を構築できる。
チーム学校	他の教職員との連携・協働、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成への関わり	○他の教職員、家庭や地域、関係機関や多様な人材と連携・協働することの必要性を理解している。 ○人材育成の重要性を理解し、管理職や先輩教職員の指導を受け、向上しようとする姿勢がある。	○校務分掌組織の一員として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域と積極的に交流し、実態の把握に努められる。 ○専門家や関係機関と連携しながら業務を遂行できる。 ○管理職や先輩教職員から積極的に学ぶ姿勢を持ち、その指導・助言を受けて、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に取り組める。	○校務分掌組織の中心として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域の状況を把握し、連携しながら、教育活動に反映しようとしている。 ○専門家や関係機関と連携しながら課題解決に向けた取組ができる。 ○管理職や先輩教職員からの指導・助言を受け、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に向け積極的に取り組めるとともに、後輩教職員に的確に助言できる。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員を支援しながら連携・協働し、的確に業務を遂行できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けて業務を遂行できる。 ○他の教職員から相談を受けたり、助言・支援したりしながら、人材育成に積極的に関われる。	○教職員一人一人の資質や役割を的確に把握・活用し、協働的で効率的な組織を構築できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組の進捗管理ができる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質の形成に向け、人材育成のための校内体制を構築できる。	
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○京都府教育振興プランを理解している。 ○社会情勢や世の中の出来事について知識を有し、多様な体験や交流の経験がある。 ○京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化に対する基本的な知識を有し、 生徒 に継承していくことの必要性を理解している。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、自らのコミュニケーション能力等を高める努力をするとともに、 生徒 に身に付けさせる必要性を理解している。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力ができる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、 生徒 の学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、 生徒 のコミュニケーション能力等の育成を意識した指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、 生徒 が自らの考えを発信できるコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、 生徒 のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための学校全体の取組を推進できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、 生徒 のコミュニケーション能力等を育成するため、学校全体の取組において指導的役割を果たせる。	

※（ ）内は採用からの年数の目安である。

特別支援学校

教員（首席副校長、副校長、総括主事、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師）

10月6日（金） 案

観点	(主な要素)	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
		着任時	初任期 (1年～6年)	中堅期 (7年～15年)	充実期 (16年～24年)	熟練期（25年～） 学校経営を担う者
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○児童生徒に対する教育的愛情と教職に対する使命感・情熱を持っている。 ○教職生涯にわたって健康を維持できる心身のたくましさがある。 ○社会人として必要な常識を身に付けている。 ○円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力がある。 ○京都府の求める教員像を理解し、それに向かって自己を省察し、常に学び続けようとしている。 ○基本的な事務処理能力がある。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、社会人として良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と円滑なコミュニケーションができる。 ○自己の成長を目指し、自己を省察しつつ研修に励むなど、他から積極的に学べる。 ○事務処理が正確に行える。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、教員として模範となる良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的なコミュニケーションができる。 ○中堅教員としての資質向上に向けて自己を省察し、積極的に学べる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動でき、信頼感がある。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りからの信頼が厚い。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、助言・支援できる。 ○さらなる資質向上に向けて自己を省察し、高い意欲を持って積極的に研鑽に励み、教育実践の充実・深化に繋げられる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき率先して行動でき、信頼関係が確立されている。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、的確に指導・助言できる。 ○高い意欲を持って常に自己を省察するとともに不断の研鑽に励み、自らの資質能力の向上を学校全体の教育実践の充実へ繋げられる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○人権尊重の精神と人権教育の担い手であるという自覚を持っている。 ○人権教育に関する基本的な知識を有している。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒には、背景にある様々な状況を踏まえた対応が必要であることを認識している。 ○一人一人の児童生徒を大切にし、配慮できる姿勢と、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供についての基本的な知識を有している。 ○特別な配慮を必要とする児童生徒への支援に関する基本的な知識を有している。	○人権尊重の精神に基づいて行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、それに基づいた取組ができる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた対応に取り組める。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動し、他の教職員に助言・支援できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項への理解を深め、主体的かつ積極的に推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた的確な支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業について、他の教職員に助言・支援できる。	○人権尊重の精神に基づいて、他の教職員の模範となって行動し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項について、他の教職員に指導・助言できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、他の教職員に指導・助言できる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業を確立し、他の教職員に指導・助言できる。
学習指導	学習指導要領等の趣旨の実現、教育課程の実践、指導方法、指導技術、学習評価、ICT活用	○学習指導要領等や指導案作成に関する基礎的知識を有し、指導案を作成できる。 ○ <u>それぞれの障害の特性を理解し、個別の指導計画や教育支援計画について基礎的知識を有している</u> 。 ○各教科等の指導内容や指導方法についての基本的な知識や、基礎的な指導技術を有している。 ○学習評価にかかわる基本的な事項を理解している。 ○ICT活用等、授業改善のための方法・技術を学ぶ意欲がある。	○学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ○各教科等の指導内容や指導方法を深めるための教材研究に取り組み、指導技術を高める努力ができる。 ○ <u>障害の特性を理解した個別の指導計画作成とその実現に向けて</u> 、授業改善や教材研究に取り組める。 ○学習過程や成果に対して的確な評価や評定を行い、授業改善に生かせる。 ○ICT活用の知識と技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できる。 ○各教科等の指導において、 <u>障害の特性を理解した個別の指導計画作成とその実現に向けて</u> 、授業改善や教材研究に取り組める。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定を行い、授業改善に生かせる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した授業ができる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教職員に助言・支援できる。 ○各教科等の指導において、 <u>障害の特性を理解した個別の指導計画作成とその実現に向けて</u> 、効果的なICT活用も含め、新しい指導方法も積極的に取り入れるなど授業改善や教材研究に不断に取り組み、他の教員に指導・助言できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教職員に助言・支援できる。	○学習指導要領等に基づき、内容の系統性も踏まえて効果的な授業を展開できるとともに、他の教員に指導・助言できる。 ○各教科等の指導において、 <u>障害の特性を理解した個別の指導計画作成とその実現に向けて</u> 、効果的なICT活用も含め、新しい指導方法も積極的に取り入れるなど授業改善や教材研究に不断に取り組み、他の教員に指導・助言できる。 ○学習過程や成果に対する的確な評価や評定と、それを生かした授業改善について、他の教員に指導・助言できる。
生徒指導	学級経営、児童生徒理解、生徒指導、教育相談、カウンセリング、進路指導、キャリア教育	○児童生徒理解やカウンセリングマインドの必要性を認識し、基本的な知識を有している。 ○ <u>それぞれの障害の特性を理解し</u> 、生徒指導や教育相談の基本的な知識や技能を有している。 ○学級担任の職務や役割についての基本的な知識を有している。 ○キャリア教育に関する意義を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する学級の児童生徒の個性や <u>学齢に応じた指導・支援</u> に取り組める。 ○児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向けて他の教職員と協力しながら、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○担当する学級の児童生徒の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導が的確に行える。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向けて他の教職員と協力して積極的に対応できる。 ○担任として児童生徒一人一人の <u>ニーズに合った</u> 学級経営を推進するとともに、 <u>学部全体</u> の実態を把握し、組織的に協働して取組を進められる。 ○キャリア教育の視点を生かし、 <u>児童生徒の自立と社会参加に向けた</u> 教育活動が行える。	○担当する学級の児童生徒の個性や人間関係を踏まえた的確な個別指導と集団指導について、他の教職員に助言・支援できる。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けて、学校や <u>学部全体</u> の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に助言・支援できる。 ○キャリア教育の視点を生かし、 <u>児童生徒の自立と社会参加に向けた</u> 教育活動について、他の教職員に助言・支援できる。	○児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導や集団指導について、他の教職員に指導・助言できる。 ○児童生徒への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、他の教職員に指導・助言できる。 ○児童生徒の課題の解決に向けて、学校や <u>学部全体</u> の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に指導・助言できる。 ○キャリア教育の視点を生かし、 <u>児童生徒の自立と社会参加に向けた</u> 教育活動について、他の教職員に指導・助言できる。
マネジメント	学校運営への関わり、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○校務分掌や学校運営の仕組みを理解しようとしている。 ○組織の一員としての自覚を有し、校務に積極的に参画し、他と協働して自らの役割を果たそうとする姿勢がある。 ○学校安全や危機管理の重要性を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する校務分掌における自己の役割を理解し、責任を持ってその役割を果たすことで学校運営に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、自己管理ができる。 ○学校安全や危機管理の観点から、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○校務分掌組織の中心となって自己の役割を果たすことで、学校運営に的確に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を図れる。 ○担当する校務分掌の範囲で業務の企画・実践・改善に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用するなど、組織的かつ迅速に取り組める。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員の支援や他の分掌組織との連携など、学校全体のマネジメントに積極的に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を積極的に提案できる。 ○カリキュラム・マネジメントの視点を持ち、その推進に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用しつつ、その改善を提案するなど、必要な取組を提案し、率先して組織的かつ迅速に取り組める。	○校内のリーダーとしての自覚を持ち、教育の動向を把握し、教育目標の実現に向けた学校全体のマネジメントに指導的役割を果たせる。 ○効率的な業務の遂行に向け、学校全体の視点から業務改善を図れる。 ○カリキュラム・マネジメントの推進に指導的役割を果たせる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの的確な運用について周囲に指導・助言しつつ、中心となって組織的かつ迅速に取り組める。
チーム学校	他の教職員との連携・協働、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成への関わり	○他の教職員、家庭や地域、関係機関や多様な人材と連携・協働することの必要性を理解している。 ○人材育成の重要性を理解し、管理職や先輩教職員の指導を受け、向上しようとする姿勢がある。	○校務分掌組織の一員として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域と積極的に交流し、実態の把握に努められる。 ○専門家や関係機関と連携しながら業務を遂行できる。 ○管理職や先輩教職員から積極的に学ぶ姿勢を持ち、その指導・助言を受けて、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に取り組める。	○校務分掌組織の中心として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域の状況を把握し、連携しながら、教育活動に反映しようとしている。 ○専門家や関係機関と連携しながら、課題解決に向けた取組ができる。 ○管理職や先輩教職員からの指導・助言を受け、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に向け積極的に取り組めるとともに、後輩教職員に的確に助言できる。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員を支援しながら連携・協働し、的確に業務を遂行できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けて業務を遂行できる。 ○他の教職員から相談を受けたり、助言・支援したりしながら、人材育成に積極的に関わる。	○教職員一人一人の資質や役割を的確に把握・活用し、協働的で効率的な組織を構築できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組の進行管理ができる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質の形成に向け、人材育成のための校内体制を構築できる。
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○京都府教育振興プランを理解している。 ○社会情勢や世の中の出来事について知識を有し、多様な体験や交流の経験がある。 ○京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化に対する基本的な知識を有し、児童生徒に継承していくことの必要性を理解している。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、自らのコミュニケーション能力等を高める努力をするとともに、児童生徒に身に付けさせる必要性を理解している。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力ができる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等の育成を意識した指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動に展開できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための学校全体の取組を推進できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するため、学校全体の取組において指導的役割を果たせる。	○社会情勢の動きの中で教育を捉え、広い視野と教養を持って、京都府教育振興プランの実現に向けて校内体制を構築できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための校内体制を構築できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を捉え、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための校内体制を構築できる。

※（ ）内は採用からの年数の目安である。

観点	（主な要素）	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
		着任時	初任期 （1年～6年）	中堅期 （7年～15年）	充実期 （16年～24年）	熟練期（25年～） 学校経営を担う者
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○児童生徒に対する教育的愛情と教職に対する使命感・情熱を持っている。 ○教職生涯にわたって健康を維持できる心身のたくましさがある。 ○社会人として必要な常識を身に付けている。 ○円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力がある。 ○京都府の求める教員像を理解し、それに向かって自己を省察し、常に学び続けようとしている。 ○基本的な事務処理能力がある。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、社会人として良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と円滑なコミュニケーションができる。 ○自己の成長を目指し、自己を省察しつつ研修に励むなど、他から積極的に学べる。 ○事務処理が正確に行える。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、教員として模範となる良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的なコミュニケーションができる。 ○中堅教員としての資質向上に向けて自己を省察し、積極的に学べる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動でき、信頼感がある。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、助言・支援できる。 ○さらなる資質向上に向けて自己を省察し、高い意欲を持って積極的に研鑽に励み、教育実践の充実・深化に繋げられる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき率先して行動でき、信頼関係が確立されている。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、的確に指導・助言できる。 ○高い意欲を持って常に自己を省察するとともに不断の研鑽に励み、自らの資質能力の向上を学校全体の教育実践の充実へ繋げられる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○人権尊重の精神と人権教育の担い手であるという自覚を持っている。 ○人権教育に関する基本的な知識を有している。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒には、背景にある様々な状況を踏まえた対応が必要であることを認識している。 ○一人一人の児童生徒を大切にし、配慮できる姿勢と、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供についての基本的な知識を有している。 ○特別な配慮を必要とする児童生徒への支援に関する基本的な知識を有している。	○人権尊重の精神に基づいて行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、それに基づいた取組ができる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた対応に取り組める。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動し、他の教職員に助言・支援できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項への理解を深め、主体的かつ積極的に推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた的確な支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業について、他の教職員に助言・支援できる。	○人権尊重の精神に基づいて、他の教職員の模範となって行動し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項について、他の教職員に指導・助言できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、他の教職員に指導・助言できる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業を確立し、他の教職員に指導・助言できる。
養護教諭としての専門領域	保健管理、保健教育、健康相談、保健室経営、保健組織活動、指導方法、指導技術、児童生徒理解、生徒指導、教育相談、カウンセリング、ICT活用	○養護教諭の職務や役割についての基本的な知識を有している。 ○児童生徒の怪我や病氣、事故等への対応について、専門的な知識に基づき対応できる。 ○学習指導要領等及び学校保健安全法や保健管理、保健教育について基本的な知識を有している。 ○健康相談や保健指導の基本的な方法を理解している。 ○保健組織活動の意義と重要性を理解している。 ○児童生徒理解やカウンセリングマインドの必要性を認識し、基本的な知識を有している。 ○生徒指導や教育相談の基本的な知識を有している。 ○ICT活用等、授業改善のための方法・技術を学ぶ意欲がある。	○児童生徒の怪我や病氣、事故等への対応について、専門的な知識に基づき、的確に対応し、指導できる。 ○児童生徒の発達段階に応じた健康課題を把握し、適切に対処できる。 ○保健教育における自身の役割を理解し、専門性を活かした保健教育ができる。 ○健康相談の基本的な過程を理解し、児童生徒の心身の発達段階に応じた健康相談を実施できる。 ○保健室経営計画を作成し、児童生徒の課題に応じた保健室経営ができる。 ○保健組織活動が主体的に活動できるよう、企画運営に参画できる。 ○児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関われる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向け他の教員と協力して対応できる。 ○ICT活用の知識と技能を有し、それを利用した業務ができる。	○児童生徒の怪我や病氣、事故等への対応や未然防止について高い専門性と深い知識を持ち、的確に対応できるとともに校内全体へ助言できる。 ○児童生徒の心身の健康問題に対して、教職員への指導的役割を果たせる。 ○保健組織が主体的に活動できるよう指導できる。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○児童生徒の課題の解決に向け、学校や学年の実態を踏まえ、養護教諭としての専門性を活かして積極的に対応できる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務方法について、他の教職員に助言・支援できる。	○児童生徒の怪我や病氣、事故等への対応や未然防止について高い専門性と深い知識を持ち、的確に対応できるとともに校内だけでなく地域や府内へ発信できる。 ○近隣の学校と連携し、地域全体で健康づくりを進め、自らの実践を発信できる。 ○児童生徒への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について助言できる。 ○児童生徒の課題の解決に向け、学校や学年の実態を踏まえ、他の教員に対して養護教諭としての専門性を活かした助言ができる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務方法について、指導的役割を果たせる。	○養護教諭としての専門性を活かしながら、教育目標の実現に向けた取組について、校内全体の調整や進行情報の確にできる。 ○児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導や集団指導について、教職員に指導できる。 ○児童生徒への深い理解とカウンセリングマインドを持った指導方法について、教職員に指導できる。 ○児童生徒の課題の解決に向け、関係機関とも連携しながら、見通しを持った対応の方向性を示すことができる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務方法について、教職員に指導できる。
マネジメント	学校運営への関わり、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○校務分掌や学校運営の仕組みを理解しようとしている。 ○組織の一員としての自覚を有し、校務に積極的に参画し、他と協調して自らの役割を果たそうとする姿勢がある。 ○学校安全や危機管理の重要性を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する校務分掌における自己の役割を理解し、責任を持ってその役割を果たすことで学校運営に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、自己管理ができる。 ○学校安全や危機管理の観点から、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○校務分掌組織の中心となって自己の役割を果たすことで、学校運営に的確に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を図れる。 ○担当する校務分掌の範囲で業務の企画・実践・改善に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用するなど、組織的かつ迅速に取り組める。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員の支援や他の分掌組織との連携など、学校全体のマネジメントに積極的に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を積極的に提案できる。 ○カリキュラム・マネジメントの視点をもち、その推進に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用しつつ、その改善を提案するなど、必要な取組を提案し、率先して組織的かつ迅速に取り組める。	○校内のリーダーとしての自覚を持ち、教育の動向を把握し、教育目標の実現に向けた学校全体のマネジメントに指導的役割を果たせる。 ○効率的な業務の遂行に向け、学校全体の視点から業務改善を図れる。 ○カリキュラム・マネジメントの推進に指導的役割を果たせる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの的確な運用について周囲に指導・助言しつつ、中心となって組織的かつ迅速に取り組める。
チーム学校	他の教職員との連携・協働、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成への関わり	○他の教職員、家庭や地域、関係機関や多様な人材と連携・協働することの必要性を理解している。 ○人材育成の重要性を理解し、管理職や先輩教職員の指導を受け、向上しようとする姿勢がある。	○校務分掌組織の一員として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域と積極的に交流し、実態の把握に努められる。 ○専門家や関係機関と連携しながら業務を遂行できる。 ○管理職や先輩教職員から積極的に学ぶ姿勢を持ち、その指導・助言を受けて、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に取り組める。	○校務分掌組織の中心として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域の状況を把握し、連携しながら、教育活動に反映しようとしている。 ○専門家や関係機関と連携しながら、課題解決に向けた取組ができる。 ○管理職や先輩教職員からの指導・助言を受け、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に向け積極的に取り組めるとともに、後輩教職員に的確に助言できる。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員を支援しながら連携・協働し、的確に業務を遂行できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けて中心となって業務を遂行できる。 ○他の教職員から相談を受けたり、助言・支援したりしながら、人材育成に積極的に関われる。	○教職員一人一人の資質や役割を的確に把握・活用し、協働的で効率的な組織を構築できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組の進行情報が得られる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質の形成に向け、人材育成のための校内体制を構築できる。
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○京都府教育振興プランを理解している。 ○社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力がある。 ○京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化に対する基本的な知識を有し、児童生徒に継承していくことの必要性を理解している。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、自らのコミュニケーション能力等を高める努力をするとともに、児童生徒に身に付けさせる必要性を理解している。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力がある。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等の育成を意識した指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒が自らの考えを発信できるコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。	○社会情勢の動きの中で教育を捉え、広い視野と教養を持って、京都府教育振興プランの実現に向けて校内体制を構築できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための効果的な学習を構想し実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。

観点	（主な要素）	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
		着任時	初任期 （1年～6年）	中堅期 （7年～15年）	充実期 （16年～24年）	熟練期（25年～） 学校経営を担う者
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○児童生徒に対する教育的愛情と教職に対する使命感・情熱を持っている。 ○教職生涯にわたって健康を維持できる心身のたくましさがある。 ○社会人として必要な常識を身に付けている。 ○円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力がある。 ○京都府の求める教員像を理解し、それに向かって自己を省察し、常に学び続けようとしている。 ○基本的な事務処理能力がある。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、社会人として良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と円滑なコミュニケーションができる。 ○自己の成長を目指し、自己を省察しつつ研修に励むなど、他から積極的に学べる。 ○事務処理が正確に行える。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動できる。 ○コンプライアンス意識を有し、教員として模範となる良識ある言動ができる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的なコミュニケーションができる。 ○中堅教員としての資質向上に向けて自己を省察し、積極的に学べる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき、率先して行動でき、信頼感がある。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、助言・支援できる。 ○さらなる資質向上に向けて自己を省察し、高い意欲を持って積極的に研鑽に励み、教育実践の充実・深化に繋げられる。	○教育的愛情や使命感・情熱に基づき率先して行動でき、信頼関係が確立されている。 ○コンプライアンス意識を有し、他の教職員の模範となる良識ある言動ができ、周りに指導・助言できる。 ○児童生徒、保護者、同僚等と積極的にコミュニケーションができるとともに、他の教職員の活動に関わり、的確に指導・助言できる。 ○高い意欲を持って常に自己を省察するとともに不断の研鑽に励み、自らの資質能力の向上を学校全体の教育実践の充実へ繋げられる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○人権尊重の精神と人権教育の担い手であるという自覚を持っている。 ○人権教育に関する基本的な知識を有している。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒には、背景にある様々な状況を踏まえた対応が必要であることを認識している。 ○一人一人の児童生徒を大切にし、配慮できる姿勢と、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供についての基本的な知識を有している。 ○特別な配慮を必要とする児童生徒への支援に関する基本的な知識を有している。	○人権尊重の精神に基づいて行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、それに基づいた取組ができる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた対応に取り組める。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業に取り組める。	○人権尊重の精神に基づいて率先して行動し、他の教職員に助言・支援できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項への理解を深め、主体的かつ積極的に推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた的確な支援ができる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業について、他の教職員に助言・支援できる。	○人権尊重の精神に基づいて、他の教職員の模範となって行動し、他の教職員に指導・助言できる。 ○人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項について、他の教職員に指導・助言できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、他の教職員に指導・助言できる。 ○特別な配慮が必要な児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を踏まえた効果的な指導や授業を確立し、他の教職員に指導・助言できる。
栄養教諭 としての 専門領域	学校給食の管理、食に関する指導、指導方法、指導技術、児童生徒理解、生徒指導、教育相談、ICT活用	○学校給食の役割について理解し、適切な栄養管理を実施しようとしている。 ○衛生管理の重要性について理解し、適切な衛生管理を実施しようとしている。 ○学習指導要領等や食に関する指導について、基本的な知識と基礎的な指導技術を有している。 ○食に関する健康課題や栄養相談について基本的な知識を有している。 ○児童生徒理解やカウンセリングマインドの必要性を認識し、基本的な知識を理解している。 ○生徒指導や教育相談の基本的な知識を有している。 ○ICTの活用等、業務改善のための方法・技術を学ぶ意欲がある。	○学校給食実施基準に基づいた献立が作成できる。 ○適切な衛生管理の実施のため、調理従事者や施設設備の衛生等に関して日常的に点検・確認ができる。 ○学習指導要領等を理解し、食に関する指導の指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ○食に関する健康課題や栄養相談について基本的な知識を有し、食物アレルギー等の個々の状況に応じた的確に対応できる。 ○児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関われる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向け他の教員と協力して対応できる。 ○ICT活用の知識と技能を有し、それを利用した業務ができる。	○学校給食実施基準に基づきつつ、学校や地域の特徴に応じた献立が作成でき、近隣の学校にも積極的に発信できる。 ○適切な衛生管理の実施のため、専門的な立場から他の教職員へ指導・助言を行える。 ○学習指導要領等を理解し、教科・科目の指導内容と関連付けて食に関する指導を実施できる。 ○食に関する健康課題や栄養相談について高度な専門知識を有し、食物アレルギー等の個々の状況に応じて、他の教職員と連携して的確に対応できる。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関われる。 ○児童生徒の変化に気づき、課題の解決に向け他の教員と協力して積極的に対応できる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務ができる。	○学校給食実施基準に基づきつつ、学校や地域の特徴に応じた献立が作成でき、近隣の学校にも積極的に発信できる。 ○学習指導要領等を理解し、児童生徒の学習段階や系統性も踏まえ、食に関する指導を的確に実施できる。 ○食に関する健康課題や栄養相談について高度な専門知識を有し、食物アレルギー等の個々の状況について、教職員へ指導的役割を果たせる。 ○深い児童生徒理解をもとに、カウンセリングマインドを持って児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ○児童生徒の課題の解決に向け、学校や学年の実態を踏まえ、栄養教諭としての専門性を活かして積極的に対応できる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務方法について、他の教職員に助言・支援できる。	○学校給食実施基準に基づきつつ、学校や地域の特徴に応じた献立が作成でき、近隣の学校を含めてのリーダーとして、積極的に助言できる。 ○近隣の学校と連携し、食に関する指導や食物アレルギー等の健康課題への対応等について、地域全体に向けて自らの実践を発信できる。 ○カウンセリングマインドを持った児童生徒への指導方法について助言できる。 ○児童生徒の課題の解決に向け、学校や学年の実態を踏まえ、他の教員に対して栄養教諭としての専門性を活かした助言ができる。 ○効果的なICT活用の知識や技能を有し、それを利用した効率的・効果的な業務方法について、指導的役割を果たせる。
マネジメント	学校運営への関わり、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○校務分掌や学校運営の仕組みを理解しようとしている。 ○組織の一員としての自覚を有し、校務に積極的に参画し、他と協調して自らの役割を果たそうとする姿勢がある。 ○学校安全や危機管理の重要性を理解し、基本的な知識を有している。	○担当する校務分掌における自己の役割を理解し、責任を持ってその役割を果たすことで学校運営に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、自己管理ができる。 ○学校安全や危機管理の観点から、適切に報告、連絡、相談を行うなど、学校の危機管理マニュアルに沿った行動ができる。	○校務分掌組織の中心となって自己の役割を果たすことで、学校運営に的確に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を図れる。 ○担当する校務分掌の範囲で業務の企画・実践・改善に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルを的確に運用するなど、組織的かつ迅速に取り組める。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員の支援や他の分掌組織との連携など、学校全体のマネジメントに積極的に参画できる。 ○効率的な業務の遂行に向け、前例にとらわれることなく業務改善を積極的に提案できる。 ○カリキュラム・マネジメントの視点をもち、その推進に取り組める。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの的確な運用について、周囲に指導・助言するなど、必要な取組を提案し、率先して組織的かつ迅速に取り組める。	○校内のリーダーとしての自覚をもち、教育の動向を把握し、教育目標の実現に向けた学校全体のマネジメントに指導的役割を果たせる。 ○効率的な業務の遂行に向け、学校全体の視点から業務改善を図れる。 ○カリキュラム・マネジメントの推進に指導的役割を果たせる。 ○学校安全や危機管理の観点から、学校の危機管理マニュアルの的確な運用について周囲に指導・助言しつつ、中心となって組織的かつ迅速に取り組める。
チーム学校	他の教職員との連携・協働、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成への関わり	○他の教職員、家庭や地域、関係機関や多様な人材と連携・協働することの必要性を理解している。 ○人材育成の重要性を理解し、管理職や先輩教職員の指導を受け、向上しようとする姿勢がある。	○校務分掌組織の一員として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域と積極的に交流し、実態の把握に努められる。 ○専門家や関係機関と連携しながら業務を遂行できる。 ○管理職や先輩教職員から積極的に学ぶ姿勢を持ち、その指導・助言を受けて、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に取り組める。	○校務分掌組織の中心として、他の教職員と連携・協働して業務を遂行できる。 ○保護者や地域の状況を把握し、的確に業務を遂行できる。 ○専門家や関係機関と連携しながら、課題解決に向けた取組ができる。 ○管理職や先輩教職員からの指導・助言を受け、同僚教員と切磋琢磨しながら自己の資質向上に向け積極的に取り組めるとともに、後輩教職員に的確に助言できる。	○校務分掌組織のリーダーとして、他の教職員を支援しながら連携・協働し、的確に業務を遂行できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けて中心となって業務を遂行できる。 ○他の教職員から相談を受けたり、助言・支援したりしながら、人材育成に積極的に関われる。	○教職員一人一人の資質や役割を的確に把握・活用し、協働的で効率的な組織を構築できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関と連携・協働し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組の進捗管理ができる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質の形成に向け、人材育成のための校内体制を構築できる。
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○京都府教育振興プランを理解している。 ○社会情勢や世の中の出来事について知識を有し、多様な体験や交流の経験がある。 ○京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化に対する基本的な知識を有し、児童生徒に継承していくことの必要性を理解している。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、自らのコミュニケーション能力等を高める努力をするとともに、児童生徒に身に付けさせる必要性を理解している。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、教育活動に還元しようとする努力ができる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深め、給食の献立の作成や食に関する指導と関連付けられる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等の育成を意識した指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための給食の献立の作成や食に関する指導を効果的に実践できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒が自らの考えを発信できるコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導ができる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための給食の献立の作成や食に関する指導について、他の教職員に助言・支援できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するための効果的な指導について、他の教職員に助言・支援できる。	○京都府教育振興プランの実現に向け、社会情勢や世の中の出来事について日々情報収集し、多様な体験や交流を通じて自らの視野や教養を広げ、豊かな教育活動が展開できるとともに、他の教職員に指導・助言できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向けて、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための学校全体の取組を推進できる。 ○グローバル化に伴う社会変化を認識し、児童生徒のコミュニケーション能力等を育成するため、学校全体の取組において指導的役割を果たせる。

観点	(主な要素)	
基本的 資質能力	使命感、責任感、教育的愛情、コンプライアンス意識、社会性、人間性、コミュニケーション能力、自己省察、自己研鑽	○高潔清廉な人格で、心身ともに健康であり、児童生徒に対する深い愛情と教職への誇りをもって学校経営を行い、教職員、児童生徒、保護者、地域等からの厚い信頼が確立されている。 ○教職員の模範となる高いコンプライアンス意識と、教職員をまとめて組織的協働に繋げることができる豊かなコミュニケーション能力を有している。 ○学校の最高責任者として広い視野と高い識見を持ち、迅速で的確な判断・決断を行える。 ○学校の最高責任者として高い使命感を持つとともに、自らを省察し職能を成長させるために学び続けられる。
人権	人権尊重、人権教育の推進、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援	○高い人権感覚を有し、人権尊重の精神に基づく行動の模範となり、教職員の指導ができる。 ○人権教育に関する高い識見を有し、年間を見通して計画的に学校の取組を推進できる。 ○学力や学校生活に課題を抱える児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援について、校内体制を確立し、関係機関とも連携しながら、課題解決に向けて統括できる。 ○特別な配慮を必要とする児童生徒への支援も含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点をもち、校内体制の整備ができる。
学習指導	学習指導要領等の趣旨の実現、教育課程の管理、指導方法、指導技術、学習評価、ＩＣＴ活用	○教育の動向を把握し、地域の実情も踏まえた適切な学校教育目標を策定し、その実現に向けた取組を教職員とともに進められる。 ○学習指導要領等の内容に精通し、教職課程の編成を統括し、学校の教育目標の実現に向けた教育活動を推進できる。 ○学習指導要領等の理念の実現に向け、校内研修を活性化して課題を明確化させ、授業改善を指導できる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向け、授業改善、教材研究やＩＣＴ活用等について教員に指導するとともに、校内体制を構築できる。
生徒指導	児童生徒理解、生徒指導、教育相談、カウンセリング、進路指導、キャリア教育	○カウンセリングマインドに溢れ、児童生徒に対する深い理解があり、教職員が児童生徒に適切な指導・支援ができるよう、自らの経験に基づく的確な指導ができる ○個々の児童生徒の状態を見立てに基づき、必要に応じて指導・支援のための校内体制の整備を図るとともに、保護者や関係機関と適切に連携できる。 ○キャリア教育の視点を活かした効果的な教育活動の進行管理を行うとともに、地域等との連携も含めた校内体制の構築ができる。
マネジメント	ビジョンやリーダーシップ、学校経営、効率的な業務の遂行、カリキュラム・マネジメント、学校安全、危機管理	○学校を取り巻く状況や自校の課題を踏まえた学校づくりのビジョンを定め、その実現に向けてリーダーシップを発揮しながら的確な学校経営を行える。 ○自校の教職員の業務状況の把握や健康管理を的確に実施し、教職員の意欲を最大限に引き出しつつ、多忙化の解消と効率的な業務の遂行のためのマネジメントができる。 ○学校や地域の特色を踏まえつつ、社会に開かれた教育課程の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの推進を統括できる。 ○組織のリーダーとして、危機管理マニュアルの適切な運用等、学校安全の確保に向けた危機管理及び危機対応を的確かつ迅速に行える。
チーム学校	教職員の掌握と指導、家庭や地域との連携・協働、関係機関や多様な人材との連携・協働、人材育成	○教職員一人一人の資質能力や役割を的確に把握・活用し、協働的で効率的な校内体制を構築し、活動を統括できる。 ○保護者や地域、専門家や関係機関との連携体制を構築し、信頼関係を築きながら、教育目標の実現に向けた取組を統括できる。 ○教職員一人一人のキャリアステージに応じた資質能力の形成を指導・支援し、校内全体の人材育成を推進できる。 ○副校長・教頭や主幹教諭等の計画的な人材育成に努め、マネジメント能力に長けた次世代のリーダーを育成することができる。
京都ならではの教育	京都府教育振興プランの実現、京都の伝統文化の理解と発信、グローバル化への対応	○社会情勢や世の中の出来事に精通し、社会全体の大きな流れの中で教育のあるべき方向性を見据え、高い識見と豊かな教養を持って、京都府教育振興プランの実現に向け、教育哲学や教育理念を周囲に伝播できる。 ○次代の京都府を担う人材の育成に向け、京都府や地域の自然、歴史、伝統・文化を尊重し理解を深めるための学校全体の取組を構想し、組織的な取組として統括できる。 ○グローバル化を見据え、児童生徒が自らの考えを発信できるコミュニケーション能力等を育成するため、学校全体の取組を統括できる。